

徳島県との「大規模災害時における支援活動に関する協定書」 締結式(平成27年6月30日)

【平成27年7月1日 水曜日 徳島新聞朝刊より】

とくしま内政ワイド

避難所の衛生確保

ビル管理2団体
県と支援協定

災害時に避難所の衛
生的な生活環境を確保
するため、徳島県は30
日、県内のビル管理業
者でつくる徳島ビルメ
ンテナンス協会(菊池
健次会長、19社)、徳
島ビルメンテナンス協
同組合(中村太一代表
理事、14社)と支援協
定を結んだ。長期間の
避難所生活で起こりう
る感染症などの防止に
つなげる。

協定では、南海トラ
フ巨大地震などの大規

模災害が発生した場
合、市町村や県からの
要請を受け、協会や協
同組合の加盟業者が支
援に当たることとして
いる。具体的には、避
難所や支援物資の集積
所として使用する建物
の被害状況を調査し、
対処方法を県に報告す
るほか、必要に応じて
清掃や消毒などの応急
措置を行う。

東日本大震災では、
トイレの汚物処理が進
まないなど避難所の衛

生状態の悪化が問題視
された。県庁で調印し
た菊池会長は「業界を
挙げて防災意識高揚に
取り組む」と話した。

(石津遼)